

ふるさと応援団木島平会会報

ブナの森自然劇場 く村の自然や文化を学ぶ

7月27日から3日間の日程で「ブナの森自然劇場」がカヤの平高原を舞台に開催されました。今年で10回目を迎えるこの企画は、ブナの森やそこに住む生きものを観察して楽しみ、また創造することを目的として、世界的な絵本作家のいわむらかずお先生や信州大学教授で日本を代表する鳥類学者の中村浩志先生らを森の案内人としたイベントで、関東や中京方面から30人の親子が参加しました。



初日の夜は、いわむらかず先生の作品でカヤの平を舞台とした長編絵本「トガリ山のぼうけん」主人公のネズミの観察が行われました。今年はまだ現れませんでした。ヒメネズミやアカネズミを見たグループは静かな夜の森の中で「出た、いた」など小さな声で興奮していた様子でした。また、2日目は中村先生の案内で志賀高原にあるヒカリゴケの観察に出かけました。参加者は初めて見るヒカリゴケを見ながら神秘的な森の力を体感でき大変喜んでいました。

ふるさとの語り部交流会

馬曲地区にある「郷の家」で第3回ふるさとの語り部交流会が開催されます。ふるさとの民話を題材に活動されている東北みちのく語り部をお招きし、交流発表会を行います。当日は、常田富士男さんも参加されますので、是非お越しください。

■日時 9月7日(金) 午後5時～ 夕食会(要予約)

午後7時～ 語り部懇話会

■場所 郷の家 9月8日(土) 午前9時30分～ 語り部発表会(地元、近隣)

■参加料 夕食会 1500円 語り部懇話会 500円

■出演者 菊池榮子氏(岩手県遠野市) 渡部豊子氏(山形県新庄市)

小野寺瑞穂氏(岩手県盛岡市)ほか

■お問い合わせ 農民芸術ふう太の杜(郷の家) TEL 0269(82)3100

ふるさと信州のつどい

長野県人会連合会主催の秋季大会「ふるさと信州のつどい」が10月に東京・日比谷公会堂で開催されます。長野県人会会員約2千人の集会ですが、どなたでも参加が可能ですので、ご希望の方は、ふるさと応援団木島平会事務局までご連絡ください。

■開催日 10月21日(日)

■場所 東京・日比谷公会堂

■時間 午前11時30分開場/午後12時30分開演

■出演 水前寺清子・三河家劇団・山本泉

■会費 4千円(弁当、お茶、おみやげ付)

■募集人数 10人(チケット所有分)